

会 議 録

会議の名称	平成30年度 第3回飯塚市図書館運営協議会
開催日時	平成31年3月25日(月) 15時30分～16時45分
開催場所	イイズカコミュニティセンター3階 セミナー室
出席委員	山本委員 二摩委員 後藤委員 白瀧委員 平野委員 高田委員 和多委員 水沼委員 木村委員 西嶋委員
欠席委員	
事務局職員	【教育委員会】高瀬生涯学習課長、原生涯学習課長補佐、 村岡中央公民館・図書館係長、田中主査 【指定管理者(図書館流通センター)】芳野館長・瓜生統括チーフ
	<p>1 開会のことば 15:30</p> <p>2 教育委員会あいさつ 生涯学習課長</p> <p>3 議事(報告・協議事項)</p> <p>(1) 図書館業務報告について 資料に基づき、図書館長(以下、「館長」と記載。)より説明。 【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各館及び全体の来館者数、貸出冊数の推移 ・ブックスタート実施率は3月末で99.2%の見込み ・10月末に庄内図書館で男性が倒れたが、救急搬送依頼等で適切に対応 <p>【委員】質問・意見なし。</p> <p>(2) 図書館の広域利用について 資料に基づき、中央公民館・図書館係長(以下、「係長」と記載。)より説明。 【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年10月1日から嘉麻市及び桂川町と図書館の広域利用を開始 ・開始時から今年1月までの域外利用者数の現況集計提示 <p>【A委員】嘉麻市の資料では男女別数が不明だが理由は。 【係長】嘉麻市に問い合わせたが、男女別の集計をしていないとのことだった。本市としては男女共同参画の視点から男女別統計の必要性を説明したが、理由についてはいくら尋ねても答えてくれない。 【A委員】男女別統計が必要ということならば、理解してもらい協力してもらえない。係長が言うように男女共同参画の立場から考えれば、ジェンダー統計は必要と思われる。 【B委員】事務量の問題で取っていないのでは。男女別まで統計を取る必要</p>

があるか。

【A委員】 その意見はどうかと思う。男女別ジェンダー統計を取っているということは、何らかの必要性があるから。嘉麻市が男女別数を情報として持っているが、提示しないということならば、その理由を明確にしてもらおうとともに、広域利用での統計の必要性を認識してもらい、きちんと対応すべきことはしてほしいと伝えてもらいたい。

【課長】 ご意見があったことは嘉麻市に伝える。

【C委員】 広域利用を活用している人数が少ないのではないか。

【館長】 飯塚市では市内勤務の方が多いと判断している。まだ広域利用が始まったことの宣伝が少ないかとも思う。今後も周知をしていきたい。

(3) 子ども読書活動推進計画について

資料に基づき、係長より説明。

【説明要旨】

- ・各学校に行くアンケート内容への委員の意見集約表を提示
- ・意見に基づくアンケート内容の修正
- ・アンケート対象施設に一部誤りがあったため修正
- ・アンケート実施期間

【D委員】 学校図書館の司書は、この読書活動推進計画に関係する業務をしているのか。

【E委員】 司書教諭と図書館司書と一緒に図書館教育や図書館イベントをしている。

【D委員】 司書教諭は全ての学校にいるのか。

【E委員】 学校図書館法の規定で12学級以上に対して1人を設置することになっている。

【A委員】 計画に基づきアンケートを行うこと自体は評価できる。実態に沿ったアンケートにして、結果を分析して取り組めることは実施してほしい。例えば、一つの例として、学校図書館では借りられた本の場所に「代本板」を入れて、借りた人の名前を表示していることがある。個人情報の管理という点からすれば問題があるのではないか。実態に即したアンケートにすることで実効性が上がるのではないかと考える。

【D委員】 ブックスタートに来た母親に話を聞いてみたが、子どもにスマートフォン（以下、「スマホ」と記載。）で絵本を見せているとのことだった。今親となる30歳前後はいわゆるスマホ世代で、使うことが当たり前になっている。子どもにスマホで絵本を見せるのは悪影響だし、スマホを幼少期に使用させること自体が成長に悪影響を及ぼすという意見もある。チラシで啓発したりできないか。

【館長】 明日担当者会議があるので、確認させていただきたい。スマホの使

用に関しては、その影響について定説が現状なく、意見が分かれているところでもある。

【B委員】課題として認識しているものはあるか。

【課長】現状では明確ではない。アンケート結果の分析や行政内部で実施している事務事業評価など、事業を様々な観点から見直す手段を活用して相対的な課題を明確にしたい。それらの課題については整理したうえで対応を検討し、改善策があるのであれば実施したいと考えている。

【B委員】了解した。あと、一部表現が分かりにくいところがある。誰もが理解できるような表現としてほしい。

【課長】検討して修正する。

(4) 庄内まちづくりワークショップについて

資料に基づき、課長補佐（以下、「補佐」と記載。）より説明。

【説明要旨】

- ・ 設立趣旨、メンバー構成、現在までの会議概要
- ・ 今後の動向
- ・ 庄内図書館のリノベーション検討

【B委員】どれくらいに完了するのか。

【補佐】まだ計画段階であり明確な時期は不明。

【B委員】市民から広く意見募集を行うのか。

【補佐】庄内交流センターの来館者から意見を聴いている。8月に開催した中間報告会においてプレゼンテーションを行い、意見を聴取した。

【B委員】市民参加型にしてほしいが、むやみに意見聴取を行うと意見が多すぎてまとまらず、結果頓挫することもある。時期を見極めて適当な時にプレゼンテーションを実施してほしい。

(5) その他

資料に基づき、「飯塚市生涯学習の体系」について係長より説明。

【説明要旨】

- ・ 社会教育委員の会、公民館運営審議会にも同資料を提示
- ・ 概ね最終版の状態になっており、表現等の微修正ののち決裁予定
- ・ 決裁後は配布やホームページに掲載し周知
- ・ 来年度も改訂版を作成するため協力を依頼

【委員】質問・意見なし。

4 閉会 16:45

<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第（事前配布） ・ 平成 30 年度利用状況（事前配布） ・ 指定管理業務年次報告（事前配布） ・ 図書館相互利用に係る域外利用者数調（事前配布） ・ 飯塚市子ども読書活動推進計画の推進に向けて（実施体系）抜粋（事前配布） ・ 調査集計に係る委員意見集約及び補足説明（事前配布） ・ 「飯塚市子ども読書活動推進計画」に基づくアンケート調査書類一式（事前配布） ・ 庄内まちづくりワークショップについて（事前配布） ・ 飯塚市生涯学習の体系（当日配布）
<p>公開・非公開の別</p>	<p>1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0人)</p>
<p>その他 (非公開理由等)</p>	